

き ず な

令和2年8月28日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

す げん き みどり さと おお くさ の
住 み よ い 元 気 な 緑 の 郷 大 草 野

2度目の除草作業をしました！

8月2日（日）、防災広場と、螢の里人工河川周辺の草払いを役員と数人の応援を受けて行いました。梅雨の間に背伸びを競うかのように、しっかり伸びた雑草たちを刈り取りました。

一部、イノシシ除けのフェンスを動かせるようにして出入口も設けました。

螢の人工河川の方は、どこから侵入したのか、イノシシが掘り返した跡がいっぱい広がっていました。 螢の里は全体をフェ



ンスで囲っていますが、5カ所の出入り口を分かるように表示して、フックで止めていますので、出入りをされた人はしっかり掛けておいてください。おかげさまで、どちらも利用したり見学できたりしますので、近くを通られたときは寄ってください。

梅雨明けしましたので、広場の活用をお願いします。

広場を大きく歩いて1周すると、270歩くらいあります。

10周歩けば3千歩近くなります。先日、お孫さんを連れてこられて、自分はグラウンドゴルフの練習、お孫さんは自転車の練習をされていました。 利用していただいている方がおられたので、つい嬉しくて声を掛けてしまいました！



大草野小学校のグラウンドに除草剤を散布

8月4日（火）の13時から前田顧問の機械と人力をお願いして、除草剤を散布していただきました。午後からの炎天下の中、水分摂取をしながら、無事に散布ができました。

8月30日は、早朝から保護者による除草作業がありますが、コミュニティでは、その作業負担を少しでも軽くしたいと思い行ったところでした。暑い日が続いています、熱中症による救急搬送が増えているそうです、しっかり水分を補給しながら行ってください。



第2回の専門部会を開催

(開催日:8月26日青少年育成部会、27日地域づくりと健康

福祉部会、28日総務広報部会、29日環境整備部会、9月3日公民館活動部会) 各部会 19時30分～部会ごとに少しずつ内容は違いますが、共通の議題は、かかし祭りの作品です。

◎主要事業の、現段階での予定をいくつかお知らせいたします。

	行事名	期日	場所	備考
1	かかし祭り・	設置日:10月18日(日)午前 撤去日:11月1日(日)11時	大草野防災広場	
2	グラウンドゴルフ大会	10月25日(日)9:00(開会式)	大草野防災広場	
3	塩田川河川沿いの清掃活動	11月1日(日)9時から11時	塩田川沿い	

塩田川河川沿いの清掃活動は、今年の梅雨の長雨で水量が増し、護岸に白いポリ袋などいろんなゴミを見かけますので、これを取り除きたいと思います。嬉野は観光の町ですから、来訪者を温かく迎えるとともに、きれいな街を見てほしいと思い計画しています。今年はコロナの影響で、3密にならないような行事をなるべく考えています。当日は皆さんのご協力をお願いいたします。かかしの撤去は、この活動が終了してからになります。他の行事は、各専門部会で日程を決めていただきます。決まった行事についてはこの「きずな」でお知らせしますので、よろしく願いいたします。



❀❀プランターの花 植え替えていただきました!!❀❀

前の花が枯れて、雑草だけの状態になっていたプランターが、ある日突然、雑草が無くなり、「どなたかが休日のうちにキレイにしてくださいました。」と思っていたら、8月13日(木)に、諸岡博子さん、田口一音さん、湊昇さんの3人で花の植え付けをしていただきました。暑い中、大変有り難うございました。

この前の花の時も、朝、研修センターに来ての日課は、まず水やりからでしたが、また再開しました。土、日は、歩くついでに

夕方行ってみると、土が湿っているので、どなたかが水やりをしていただいているのだと思います。

地域は、こんな感じにつながればいいんだと、つい、ニンマリしてしまいます。

梅雨の大雨、それが終わったかと思っただけでも、朝起きる時には襟元が汗でグツグツしている、という日々の繰り返しです。温暖化は確実に進んでいるように感じます、皆さんは、夏バテ大丈夫ですか？

地球温暖化を食い止める活動は、「自分ひとりが考えたり、行動したりしてもそれほど効果はないのではないか？」と思ってしまいますよね。若い活動家のグレッタさんにいたっては、思いは分かるが、そんなに目を吊り上げて、神経質過ぎじゃないの？とつい感じてしまうのは、私一人でしょうか。

皆さん、インターネットで「地球カレンダー」というのを検索してみてください。すでに知っている方もおられると思いますが、あれを見ると考えさせられますよ。

地球誕生から、いま約四十六億年が経過しているそうです。それを一年のカレンダーに表すと、一世紀は一秒位にしかないとのこと。ちよつとではなく、相当なショックでした。地球は、その間どんどん変化を遂げてきたので、この温暖化もその変化の一過程ではないかと思えば、責任がなく気が楽になるのかも知れませんが、せめて、自分の子や孫が生きる間くらいは快適な地球であって欲しいなと思いますよね。その為は何をすればいいのか？ ポーっとしてこんなことを考えるのは、やっぱり今年の異常な暑さのせいでしょうかね？